

## 認定職業訓練功労者

氏名 (年齢)	職名	団体名・現住所	功績の概要
工藤 豊 (62歳) 	副会長	職業訓練法人岩見沢地方職業訓練協会  岩見沢市	昭和52年に(株)高橋工務店に入社と同時に岩見沢地方高等職業訓練校(板金科)に入校し、職業訓練を受けるとともに40年以上にわたり板金業に携わり、2級建築工事施工管理技士等の資格と技能を習得した。平成17年度には(株)高橋工務店 代表取締役役に就任している。職業訓練の必要性を深く認識し、板金工業をはじめ様々な業界等にその重要性を発信するとともに、現在は職業訓練法人 岩見沢地方職業訓練協会副会長として若年技能者の育成・技能向上に尽力しており、その功績は多大である。
柴野 美智子 (73歳) 	理事	職業訓練法人岩見沢地方職業訓練協会  岩見沢市	昭和60年に北海管工(株)に入社。管工事の作業現場に積極的に立ち会い工事管理業務の大切さを認識し、平成12年に職業訓練法人 岩見沢地方職業訓練協会の理事、平成13年には同社代表取締役に就任した。様々な業界に職業訓練の重要性を発信し、男性が多く占める建設業界において女性経営者として現在も活躍し、若年技能者の育成に寄与するなど、地域の職業能力開発の推進に努めている。
松岡 史浩 (57歳) 	副校長	札幌板金高等職業訓練校  札幌市白石区	昭和59年に松岡板金加工所にて板金業に従事し、平成12年から札幌板金高等職業訓練校(建築板金科)指導員、平成23年には副校長として培ってきた知識や経験、卓越した技能を惜しみなく訓練生に伝授している。平成28年には(有)松岡板金 代表取締役に就任し、平成29年度に国土交通大臣顕彰(建設マスター)を受賞するなど、自らも技能指導方法の改善や技能訓練に対する研究に励み、若年技能者の育成に努めるなど、業界発展に尽力している。
廣田 富夫 (60歳) 	理事	職業訓練法人釧路地方職業能力開発協会  釧路市	昭和54年に広田鉄工(現・広田鉄工(株))に入社以来、一貫して構造物鉄工の作業に従事するとともに、平成4年から20年まで釧路高等技術専門学校(構造物鉄工科)の指導員及び訓練科長として指導にあたり、数多くの優秀な技能者を輩出した。平成14年には同社の代表取締役に就任し、従業員に短期課程の受講を奨励し技能向上に努めている。また、平成15年からは釧路地方職業能力開発協会の理事として地域の鉄工業界を牽引するとともに建設業界の発展に寄与している。
清水 荘一 (55歳) 	理事 指導員	職業訓練法人釧路地方職業能力開発協会 釧路高等技術専門学校  釧路市	昭和60年から型枠大工として業務に従事するとともに、釧路高等技術専門学校において技能の研鑽に努め、1級技能士等の資格を取得した。豊富な経験と知識を活かし、平成18年から釧路高等技術専門学校(鉄筋コンクリート施工科)の指導員及び副科長として、訓練生に型枠施工の楽しさややりがいを伝え、これまで数多くの人材を輩出し、業界の若者離れ抑止に努めている。令和元年から丸成 鈴木建業(株)代表取締役に就任したほか、業界団体の要職も担い、北海道の型枠工事業を支える存在として多大な貢献をしている。